

インフラメンテナンス 国民会議

近畿本部フォーラム 2025

実施結果報告書

日程 2025年

5月22日(木) 10:00~17:00
(開場 9:30)

5月23日(金) 10:00~17:00 (屋外 16:30まで)

会場 花博記念公園鶴見緑地 ハナミズキホール・附属展示場



【主催】

インフラメンテナンス国民会議
インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム
一般社団法人 国土政策研究会 関西支部

【後援】

国土交通省 他45団体

INDEX

ごあいさつ	1	講演一覧	5-6
主催・後援・出展社一覧	2	市区町村長会議・道路会議	7
来場者数・出店者数	3	インフラメンテナンス大賞・イベント	8
メディア掲載情報	4	オンラインマッチング会場 出展案内	9-10

【お問い合わせ】

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 事務局 (一般社団法人 国土政策研究会 関西支部事務局)

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-11-8サンロイヤル西本町3F

TEL:06-7777-4879 [受付時間 10:00~17:00(土日祝休)]

<https://infurakinkihonbu.jp/>

E-mail: forum@infurakinkihonbu.jp



「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2025」の開催に際し、国土交通省をはじめ多くの関係機関及び、ご出展いただきました各企業・団体の皆様、そしてご来場いただいた皆様方に心より御礼申し上げます、盛会のうちに無事閉会できましたことまことにありがとうございます。

私たちインフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラムは、インフラメンテナンスに関するノウハウを持つ企業や土木系大学などの教育機関が数多く立地する近畿の地の利を活かして、近畿地方を中心に様々な活動を行っております。その集大成として行う本フォーラムは、地方自治体が抱えるインフラメンテナンスの技術的な課題(ニーズ)と、民間企業などが保有する技術(シーズ)のマッチングを促進し、ひいては我が国のインフラを将来の世代へ引き継ぐことを目的として、2018年に始めました。今回で8回目の開催となります。本フォーラムがインフラメンテナンスへの関心を持っていただく契機となり、全国各地のインフラの維持・保全の生産性向上につながりましたら、幸いに存じます。

技術の発展は著しく、インフラメンテナンス業界においても日々目まぐるしく進歩しています。しかしながらどれだけテクノロジーが進歩しようとも、インフラメンテナンスを支えているのは「人」です。全国各地に点在する歴史的建造物として認定された土木遺産は、50年、100年の長い年月にわたって予防保全をしてきた現場の人々のおかげです。各地にある社会インフラ・施設も同じで、それらを支えているのは現場にいる人たちであり、感謝の念に堪えません。

今存在するインフラを次の世代にも安全な状態で引き継ぐためにインフラメンテナンスに取り組むプラットフォームであり続けることが、私たちインフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラムの存在意義です。今後も社会が一丸となってインフラメンテナンスに関する課題に取り組む橋渡しとなるように、精進してまいります。

本フォーラムにご後援や特別協力として出展していただきました皆様方、ご来場いただいた大変多くの方々に深く感謝いたしますとともに、引き続きご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

インフラメンテナンス国民会議
近畿本部フォーラム2025 実行委員長

霜上 民生



「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2025」の開催にご支援・ご協力をいただきました関係者ならびにご来場いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。おかげ様で多くの方々にご来場いただき、盛会のうちに終了することができました。

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラムでは、インフラメンテナンス産業の活性化のみならず、技術力のある企業や土木系大学などの教育機関が数多く立地しているという近畿地方の利点や、産学官の連携・ネットワークの実績が今までもあったことなどの強みを活かして、「近畿らしさ・近畿ならではの」コンセプトに、2つのワーキンググループの活動やハンズオン支援事業のアドバイザー活動を通じた自治体支援を行っております。国民生活・社会経済を支えるインフラを維持するためには、より多くの市民の方々にインフラメンテナンスの重要性をご理解いただき、興味・関心を高めることが非常に重要です。産官学民が一丸となってインフラメンテナンスに取り組む社会づくりの一助として、メンテナンス現場の意外性や魅力などの戦略的な情報発信、また実際にメンテナンスに使用する重機や最新技術などを見て・触れて・体験できる展示会と併せて、日々の活動の情報発信を行う場として、「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2025」を開催いたしました。

日々の活動といたしましては、「近畿情報ワーキンググループ」が施設管理者の抱える技術的な課題解決に向けて、施設管理者のニーズを調査・収集し、ニーズと民間企業等が保有するシーズとの仲介役として、マッチングから技術検証(実証実験)につなげる活動を行い、「包括的民間委託等の導入推進ワーキング」がインフラメンテナンスを持続的・実効的かつ効率化するような契約手法・制度的テーマに対して、複数の自治体職員等の方々と「地域インフラの持続的な維持管理を考える会」という勉強会を立ち上げて活動し、「地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)」や「包括的民間委託等の導入」の伴走支援を行っております。併せて、インフラの将来を支える人材育成や仕組みづくりを目指しつつ、ハンズオン支援事業のアドバイザーとして自治体の新技術導入や人材育成などの支援活動にも参加しております。

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラムでは、社会全体がインフラメンテナンスに対する理解を一層深めることを目的に今後も尽力してまいりますので、引き続きお力添え賜りますようお願い申し上げます。

インフラメンテナンス国民会議実行委員 兼
近畿本部フォーラムフォーラムリーダー

片岡 信之



主催 **インフラメンテナンス国民会議** 近畿本部フォーラム2025 2025年5月22日(木)・23日(金)

- 国土交通省
福井県、滋賀県、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都府、大阪府、神戸市、京都市、大阪市、堺市
大阪商工会議所
国立研究開発法人土木研究所
西日本高速道路株式会社
阪神高速道路株式会社
本州四国連絡高速道路株式会社
関西エアポート株式会社
阪神国際港湾株式会社
大阪ガスネットワーク株式会社
関西電力株式会社
株式会社日刊建設工業新聞社

インフラメンテナンス国民会議
インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム
一般社団法人 国土政策研究会 関西支部

- 公益財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構
公益財団法人河川財団
公益社団法人土木学会 関西支部
公益社団法人関西経済連合会
公益社団法人日本技術士会 近畿本部
公益社団法人地盤工学会 関西支部
公益社団法人日本測量協会 関西支部
一般社団法人近畿建設協会
一般財団法人阪神高速先進技術研究所
一般財団法人日本建設情報総合センター
一般財団法人先端建設技術センター
一般財団法人橋梁調査会
一般財団法人河川情報センター

- 一般財団法人公園財団
一般社団法人日本埋立浚渫協会 近畿支部
一般社団法人公共建築協会
一般社団法人日本橋梁建設協会
一般社団法人日本建設業連合会 関西支部
一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会
一般社団法人建設コンサルタンツ協会 近畿支部
一般社団法人日本建設機械施工協会 関西支部
一般社団法人日本道路建設業協会 関西支部
一般社団法人関西地質調査業協会
一般社団法人全国土木施工管理技術士会連合会
独立行政法人水資源機構関西・吉野川支社
独立行政法人都市再生機構

出展社一覧(50音順)

- ア** 株式会社アース・アナライザー
株式会社IHIインフラ建設
株式会社IHIインフラシステム
青木あすなろ建設株式会社
アス・プランテック株式会社
株式会社イーグリッド
株式会社ウォールナット
株式会社エスイー
大石建設株式会社
大型車通行適正化に向けた近畿地域連絡協議会
株式会社大林組
大林道路株式会社
株式会社大本組
株式会社奥村組
奥村組土木興業株式会社
オフィスケイワン 株式会社
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
オリエンタル白石株式会社
カ 株式会社ガイアート
鹿島建設株式会社
鹿島道路株式会社
株式会社片平新日本技研
川崎地質株式会社
川田テクノロジー株式会社
河西運輸株式会社
関西大学
株式会社キナン
一般社団法人近畿建設協会
近畿コシベシステム工業会
株式会社近畿地域づくりセンター
キンキ道路株式会社
株式会社熊谷組
株式会社計測技術サービス
ケミカルグラウト株式会社
株式会社建設技術研究所大阪本社

- ク** 株式会社CORE技術研究所
株式会社鴻池組
国際航業株式会社
コニシ株式会社
コベルコ建機日本株式会社
五洋建設株式会社
一般財団法人 災害科学研究所 社会基盤維持管理研究会
株式会社JSP・フォームサポート工法研究会
JBツールシステム株式会社
ジオ・サーチ株式会社
公益財団滋賀県建設技術センター
時短工網工法研究会
清水建設株式会社
写光レンタル販売株式会社
株式会社杉孝
スバルケミコ株式会社
スバル興業株式会社
住友建機販売株式会社
世紀東急工業株式会社
ク 大成建設株式会社
大成ロテック株式会社
大日本ダイヤコンサルタンツ株式会社
高田機工株式会社
株式会社竹中道路
株式会社竹中土木
中央開発株式会社
中央復建コンサルタンツ株式会社
株式会社長大
東亜道路工業株式会社
東急建設株式会社
東京製綱株式会社
東洋建設株式会社
株式会社特殊高所技術
戸田建設株式会社
飛鳥建設株式会社

- ナ** 内外構造株式会社
西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社
西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社
コニシ株式会社
西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社
西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社
西松建設株式会社
ニチレキ株式会社関西支店
株式会社 NIPPO
公益社団法人日本技術士会近畿本部
日本橋梁株式会社
日本躯体処理株式会社
日本建設工業株式会社
一般社団法人日本鋼構造物循環式プラスト技術
日本道路株式会社
一般財団法人日本品質保証機構
株式会社ニージュック
ニュートン次世代システム技術研究組合
NEXCO 西日本イノベーションズ株式会社
ハ パシフィックコンサルタンツ株式会社
バルテム技術協会関西支部
阪神高速技術株式会社
阪神高速技術株式会社
株式会社フェフト
復建調査設計株式会社
本四高速道路ブリッジエンジニアリング株式会社
本州四国連絡高速道路株式会社
マ 舞鶴工業高等専門学校
前田建設工業株式会社
前田道路株式会社
宮地エンジニアリング株式会社
村本建設株式会社
ヤ 八千代エンジニアリング株式会社
株式会社横河NSエンジニアリング
ラ 株式会社レールテック
レフィクシア株式会社



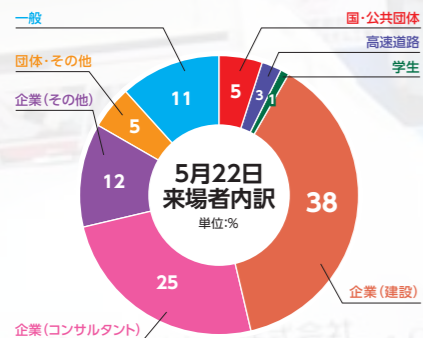
来場者

日別来場者数(速報値)

5月22日(1日目)来場者数

出展分野	5月22日	比率
国・公共団体	285人	5%
高速道路	165人	3%
学生	75人	1%
企業(建設)	2,030人	38%
企業(コンサルタント)	1,320人	25%
企業(その他)	660人	12%
団体・その他	264人	5%
一般	583人	11%
合計	5,382人	

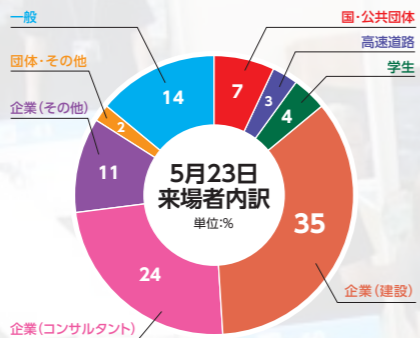
※比率は端数四捨五入



5月23日(2日目)来場者数

出展分野	5月23日	比率
国・公共団体	372人	7%
高速道路	165人	3%
学生	205人	4%
企業(建設)	1,965人	35%
企業(コンサルタント)	1,340人	24%
企業(その他)	645人	11%
団体・その他	110人	2%
一般	810人	14%
合計	5,612人	

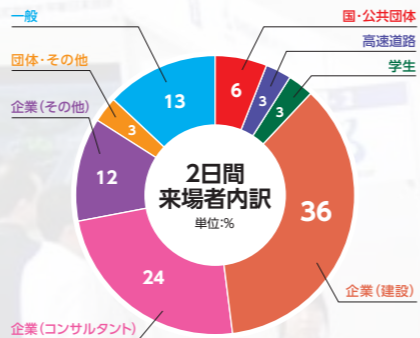
※比率は端数四捨五入



2日間来場者数

出展分野	2日間計	比率
国・公共団体	657人	6%
高速道路	330人	3%
学生	280人	3%
企業(建設)	3,995人	36%
企業(コンサルタント)	2,660人	24%
企業(その他)	1,305人	12%
団体・その他	374人	3%
一般	1,393人	13%
合計	10,994人	

※比率は端数四捨五入



年度別来場者数

	2025年(本年)			過去参考					
	2025年(本年)	2024年	前年対比	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年
1日目	5,382人	5,205人	103%	2,880人	5,016人	4,579人	2,175人	3,872人	1,021人
2日目	5,612人	5,610人	100%	4,216人	5,554人	4,645人	3,702人	1,490人	1,009人
2日間合計	10,994人	10,815人	102%	7,096人	10,570人	9,224人	5,877人	5,362人	2,030人

※比率は端数四捨五入

学生のリクルート活動にも貢献 未来を担う子供達も多数来場しました

- 学生来場数 ●
 - 5月22日(1日目) 75人
 - 5月23日(2日目) 205人
 - 2日間計 **280人**
- 学校内訳 ●
 - 大阪公立大学
 - 大阪工業大学
 - 大阪工業大学大学院
 - 大阪産業大学
 - 大阪大学
 - 京都大学
 - 京都芸術大学
 - 京都産業大学
 - 摂南大学
 - 同志社大学
 - 奈良大学
 - 阪南大学
 - 明治大学
 - 舞鶴工業高等専門学校 (50音順)

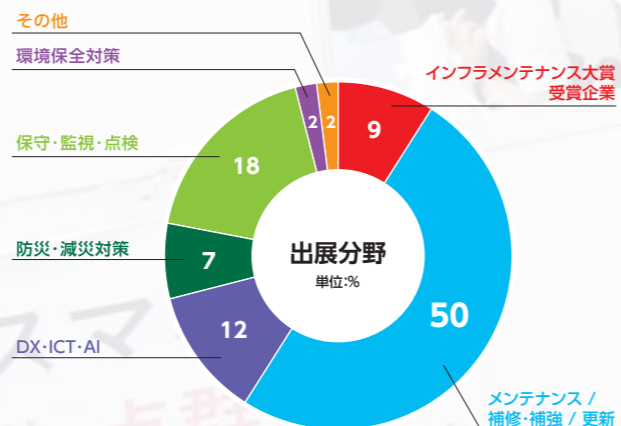


出展社

出展分野・社数・ブース数

出展分野	社数 (共同出展社数含む)	ブース数	比率
インフラメンテナンス大賞受賞企業	9社	7ブース	9%
メンテナンス/補修・補強/更新	52社	40ブース	50%
DX・ICT・AI	12社	10ブース	12%
防災・減災対策	7社	7ブース	7%
保守・監視・点検	19社	18ブース	18%
環境保全対策・カーボンニュートラル	2社	3ブース	2%
その他	2社	2ブース	2%
合計	103社	87ブース	100%

※比率は端数四捨五入



メディア掲載情報

近畿本部フォーラム開幕

インフラメンテナンス国民会議から
インフラメンテナンス国民会議は、国土政策研究会関西支部が主催する「近畿本部フォーラム2025」(後援:国土交通省、国土建設工業新聞社ほか)が22日、花博記念公園見沼緑地(大阪市東淀川区)のハナズキホールで開催し、1,000以上の企業・団体が来場し、展示・パネルディスカッション、デジタルサインライブ、関係者によるセミナーなどを開催した。

維持管理の課題解決へ 先進技術が集結
インフラの戦略的な維持管理・更新の先進技術PR、建設機械の展示・デモンストレーション、パネルディスカッション、デジタルサインライブ、関係者によるセミナーなどを開催した。

老朽化対策の必要性PR
インフラ近畿ブロックが総会
産学官でつなぐインフラ、会議近畿本部フォーラム2メンテナンステナンス研究会025の会場で第4回総会を開催した。

野のDXなど「最近の建設業界を取り巻く状況」、長谷川局長が「昨今のインフラ老朽化対策」、谷口博昭国土政策研究会会長が「インフラの事前防災、予防保全へのインフラの転機」をテーマに講演した。

経済成長長期以降、多くのインフラが整備された。現在、建設後50年以上経過する施設が増加しており、老朽化に伴うメンテナンスが地方自治体の喫緊の課題だ。引き続き老朽化対策の必要性や課題認識、推進方法などを議論し、「戦略的なインフラメンテナンス」をテーマに、大津市長、野田市長、尾花正吉和歌山市長が登壇した。

パネルディスカッション
では、各自治体がインフラメンテナンスの課題や取り組みなどを報告する。ゲストの酒井了大阪府目黒市長が京東地域の8市4町で取り組む「環境インフラ再生戦略」をテーマに、「3本教授は」をテーマに、まず各自自治体で共通する課題を整理する必要がある」と指摘し、「3本教授は」をテーマに、まず各自自治体で共通する課題を整理する必要がある」と指摘した。

大津市長、野田市長、尾花正吉和歌山市長が登壇した。

2025年5月26日

講演一覧(5月22日)



開会式

10:00~

開会挨拶

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム2025 実行委員長
一般社団法人 国土政策研究会 常務理事

霜上 民生



来賓挨拶

国土交通省 大臣官房 技術審議官
沓掛 敏夫 氏



国土交通省 近畿地方整備局長
長谷川 朋弘 氏



テープカット

- 国土交通省 大臣官房 技術審議官
- 国土交通省 近畿地方整備局長
- インフラメンテナンス市区町村長会議 近畿ブロック幹事(養父市長)
- 大阪市建設局 局長
- 一般社団法人近畿建設協会 理事長
- 一般社団法人阪神高速先進技術研究所 理事長
- 公益社団法人土木学会関西支部 副支部長
- 公益社団法人日本技術士会近畿本部 副本部長
- 西日本高速道路株式会社 代表取締役社長
- 本州四国連絡高速道路株式会社 代表取締役社長
- 阪神高速道路株式会社 代表取締役社長
- 日刊建設工業新聞社 大阪支社長
- 一般社団法人 国土政策研究会 会長(土木学会 第109代会長)
- インフラメンテナンス国民会議 実行委員 兼 近畿本部フォーラム フォーラムリーダー
(一般社団法人国土政策研究会 理事 兼 関西支部事務局長)

- 沓掛 敏夫 氏
- 長谷川 朋弘 氏
- 大林 賢一 氏
- 寺川 孝 氏
- 谷本 光司 氏
- 金治 英貞 氏
- 梅本 正樹 氏
- 河野 千代 氏
- 芝村 善治 氏
- 後藤 政郎 氏
- 吉田 光市 氏
- 泉 隆 氏
- 谷口 博昭 氏
- 片岡 信之

講演

開会式終了後

「最近の建設業界を取り巻く状況について」

国土交通省 大臣官房 技術審議官
沓掛 敏夫 氏



「昨今のインフラ老朽化対策について」

国土交通省 近畿地方整備局 局長
長谷川 朋弘 氏



「インフラと建設業の声を国政に届けよう」

一般社団法人 国土政策研究会 会長(土木学会 第109代会長)
谷口 博昭 氏



講演一覧(5月23日)



パネル ディスカッション

10:00~

「将来の土木技術者を育むには:子供~学生を惹きつける魅力的なキャリアパス解決について考える」
総力戦で取り組むべき! ~戦略的に取り組む担い手確保への道のり~

コーディネーター

独立行政法人国立高等専門学校機構 工業高等専門学校
地域共同テクノセンター長 建設システム工学科 教授

玉田 和也 氏



パネリスト

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長
ボンドエンジニアリング株式会社 代表取締役社長
兵庫県立御影高等学校 特色教育推進部長
奈良県十津川村役場 建設課長
株式会社 ウエルアップ 代表取締役社長

池口 正晃 氏
木村 亮 氏
橋本 淳史 氏
大前 貴広 氏
尾花 弘教 氏

実証実験 報告会

11:00~

情報ワーキンググループ 実証実験報告会

概要説明

インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム

東 定生



第28回実証実験

ニーズ
・施設管理者:兵庫県
・求める技術:
橋梁点検等における近接目視
の代替技術(打音・触診と
同程度の精度が得られる技術)

シーズ
・西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社
「赤外線調査システムを使い打音・触診に
代わり橋梁を点検する技術」

第29回実証実験

ニーズ
・施設管理者:大阪府
・求める技術:
斜張橋等のケーブル点検技術

シーズ
・東京製綱株式会社
「全磁束法によりケーブルの劣化状況を測定
する技術」

シーズ
・株式会社長大
「渦流探傷試験装置を搭載したケーブル点検
ロボットで内部鋼線の腐食を検査する技術」

統括

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 情報WG長

坂野 昌弘



話題提供

14:30~

包括的民間委託等導入推進ワーキンググループ シンポジウム 「自治体インフラメンテナンスにおける諸課題とその解決の方向性」

基調講演

自治体インフラメンテナンスの諸課題
~群マネの状況、今後の方向性について~

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
アセットマネジメント企画調整官

岩井 聖 氏



パネルディスカッション

自治体インフラメンテナンスにおける諸課題と解決の方向性

コーディネーター

近畿本部フォーラム 包括的民間委託等の導入推進WG長

板倉 信一郎



パネリスト

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課
アセットマネジメント企画調整官
貝塚市 総合政策部 公共施設マネジメント室長
中央復建コンサルタンツ株式会社
未来社会創造センター 副センター長
公益財団法人 大阪府都市整備推進センター
都市整備部部長

岩井 聖 氏
七野 司 氏
新田 耕司 氏
宮崎 勝敏 氏

同時開催(5月23日)

インフラメンテナンス市区町村長会議 近畿ブロック「第4回 総会」

主催 インフラメンテナンス市区町村長会議 近畿ブロック事務局

開会 挨拶 13:00~

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム2025 実行委員長
一般社団法人国土政策研究会 常務理事 兼 関西支部長

霜上 民生



開会挨拶 13:05~

インフラメンテナンス市区町村長会議
近畿ブロック 幹事 養父市長

大林 賢一氏



来賓挨拶 13:10~

インフラメンテナンス市区町村長会議 代表幹事 稲城市長
(ビデオメッセージ)

高橋 勝浩氏



国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

池口 正晃氏



基調講演 13:20~

「国土交通省における インフラメンテナンスの取組」

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課長

池口 正晃氏



特別講演 13:45~

「デジタルツインを用いた コンクリート構造物の性能評価」

神戸大学大学院 工学研究科市民工学専攻 教授

三木 朋広氏



意見交換会 14:15~

テーマ「戦略的なインフラメンテナンスマネジメントについて」

コメンテーター

神戸大学大学院 工学研究科市民工学専攻 教授

三木 朋広氏



コーディネーター

国土交通省 近畿地方整備局 企画部長

高橋 伸輔氏



ゲスト

大阪府 構成員 貝塚市長 酒井了氏

パネリスト

福井県 企画委員 鯖江市長 佐々木 勝久氏
滋賀県 企画委員 大津市長 佐藤 健司氏
京都府 企画委員 京田辺市長 上村 崇氏
大阪府 企画委員 東大阪市市長 野田 義和氏

兵庫県 企画委員 養父市長 大林 賢一氏
奈良県 企画委員 宇陀市長 金剛 一智氏
和歌山県 企画委員 和歌山市長 尾花 正啓氏

同時開催(5月24日)

近畿管内道路メンテナンス会議

主催 近畿地方整備局 道路部

講演 13:00~

最近の道路メンテナンスの動向について

国土交通省 道路局 国道・技術課 道路メンテナンス企画室長

和田 賢哉氏



近畿地方整備局管内の道路メンテナンスについて

国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター長

田中 克己氏



インフラメンテナンス大賞のプレゼンテーション

- 道路 360°カメラとウェアラブルカメラによる地方自治体の施設管理の効率化・高度化
公益財団法人滋賀県建設技術センター

点検支援技術性能カタログのデモおよびプレゼンテーション

- 舗装・道路巡視 MWD plus 東亜道路工業株式会社
- 橋梁 魚群探知機を用いた橋梁基礎の洗掘計測技術「Nソナー」 中央開発株式会社



インフラメンテナンス大賞受賞企業展示・プレゼン

展示 5月23日(木)・24日(金)

プレゼン 5月23日(木) 12:15~

ハナミズキホール・ステージ

大臣賞

5月22日(木) 14:45~15:00

担当省庁：国土交通省

舞鶴工業高等専門学校

部門：メンテナンスを支える活動部門
分野：道路

応募案件：KOSEN型産官学プラス地域共同インフラメンテナンス
人材育成システムの構築

5月23日(金) 13:15~13:30

担当省庁：農林水産省

大石建設株式会社

部門：技術開発部門
分野：水産基盤等

応募案件：サブマリンクリーナー工法による水質環境に配慮した係留
施設や水域施設のメンテナンス

5月22日(木) 15:00~15:15

担当省庁：防衛省

ニチレキ株式会社

部門：メンテナンスを支える活動部門
分野：自衛隊施設

応募案件：耐流動性を高めた舗装技術(エプロンの補修事例)

5月23日(金) 15:00~15:15

担当省庁：国土交通省

東洋建設株式会社 大成ロテック株式会社 株式会社フェクト

部門：技術開発部門
分野：港湾・海岸

応募案件：港湾コンクリート構造 高機能型塗装
「ワンダーコーティングシステムW-MG」

5月23日(金) 11:15~11:30

担当省庁：国土交通省

パシフィックコンサルタンツ株式会社

部門：メンテナンス実施現場における工夫部門
分野：道路

応募案件：三条市 社会資本に係る包括的維持管理業務(嵐北地区)

特別賞

5月23日(金) 14:45~15:00

担当省庁：防衛省

ジオ・サーチ株式会社

部門：技術開発部門
分野：自衛隊施設

応募案件：地面からスキヤニングし正確な地下の3次元デジタルデータを
提供「地下インフラ3Dマップ」

優秀賞

5月22日(木) 13:15~13:30

担当省庁：国土交通省

公益財団法人滋賀県建設技術センター

部門：メンテナンス実施現場における工夫部門
分野：道路

応募案件：360°カメラとウェアラブルカメラによる地方自治体の施設管理
の効率化・高度化



イベント 漫談・コント

5月22日(木)
2回 (13:00~/14:30~)

5月23日(金)
3回 (11:00~/13:00~/14:30~)

元気丸 北岡



イベント 地震体験車

5月22日(木)・5月23日(金)



イベント 学生限定特典

5月22日(木)・5月23日(金)

- スタンプリラー
- カレーサービス
- ジュースサービス



未来を拓く技術を、 「オンラインマッチング会場」から 全国へ!

オンラインマッチング会場 出展のご案内

～ 公式サイト連携で、最適なマッチングとビジネスチャンスを創出 ～

公式サイトと連携、ニーズとの高精度マッチング

強化された検索機能とニーズ情報連携で、課題を持つ自治体等との出会いを創出します

24時間365日、全国どこからでも閲覧可能

時間や場所を選ばず、いつでも貴社の技術情報にアクセスしてもらえます

出展社自身がいつでも情報を更新可能

最新の技術情報をスピーディー・柔軟に発信できます



全国の会員へ アプローチ

● 全体会員数: **3,178**

企業会員: **1,106**

行政会員: **1,486**

行政会員への

加入率 80%以上!
 (1,486 / 1,788自治体)

団体会員: **188**

個人会員: **398**

市区町村長会議

構成員: **1,209**

参画率 65%以上!
 (1,209 / 1,741自治体)

2025年4月現在

オンラインマッチング会場 出展要項・お申し込み方法

インフラメンテナンス国民会議近畿本部が運営するオンラインマッチング会場は、インフラ関連技術を持つ企業・団体と地方自治体・公共団体とのマッチングを促進するプラットフォームです。本要項では出展に関する詳細情報をご案内いたします。

■ 出展対象

- インフラメンテナンス、防災、建設、交通、エネルギー、ICT等の関連技術を有する企業・団体
- 地方自治体や公共インフラ向けの技術提案・マッチングを希望する組織

■ 出展内容

- 企業・団体紹介情報
- 技術情報(製品・サービスの説明、特長)
- PDF資料(複数登録可能)
- 動画コンテンツ(任意)
- 求人情報(1件まで掲載可)

■ 要項

項目	内容
掲載費用	330,000円(税込)
掲載期間	入金確認後より1年間
更新	マイページから24時間365日自由に更新可能

■ お申し込み方法

下記URLまたはQRコードから専用フォームにて受け付けております。
<https://infurakinkihonbu.jp/apply/about/tech-ads>



- 1 専用フォームに必要事項を入力・送信
- 2 請求書発行・ご入金
- 3 入金確認後、マイページ用アカウントを発行
- 4 マイページにて情報登録・掲載開始

※掲載開始まではご入金後、約2週間程度かかります。

【お問い合わせ】

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 事務局

(一般社団法人 国土政策研究会 関西支部事務局)

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-11-8サンロイヤル西本町3F

TEL:06-7777-4879

【受付時間 10:00～17:00(土日祝休)】

<https://infurakinkihonbu.jp/>

E-mail:forum@infurakinkihonbu.jp

